

遺族に寄り添う「お悔やみ窓口」の設置を

質問者 小 川 龍 美

身近な人が亡くなると、遺族は悲しみや不安を抱えながら、死亡届を出した後、健康保険や介護保険、税などの手続きを行わなければならない。故人によって必要な手続きが異なり遺族の負担となっているため、近年、全国的に役所内で必要となる申請や届出をワンストップで行う「お悔やみ窓口」を設置している自治体が増えている。わが町も遺族の負担軽減のため、遺族に寄り添う「お悔やみ窓口」を設置すべきと考える。